



ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-2

TEL. 03-5244-5138 FAX. 03-3294-6106

●本庁担当: 上越市 総合政策部 多文化共生課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL. 025-520-5674

ホームページ ▶

ふるさと上越 🔍



イルミネーションに彩られた高田駅前広場 撮影: 山田孝さん

「たより」No.293 目次

会員数と「ふるさと市場」販売報告	1	いにしえ上越.....	5
Ｊネットの活動とお知らせ.....	2	北前船のまち直江津	佐藤和夫
同窓会・郷友会コーナー.....	3	会員ひろば.....	6
直江津高校・直江津中等教育学校同窓会 関東支部		シニアのためのウォーキングのすすめ	風間真一
とれたて上越.....	4	瀧川鯉橋師匠 高座予定.....	7
上越の行事・展示会・話題		上越産品販売のお知らせ.....	7
上越のカフェ.....	4	俳句ひろば.....	7
COFFEE AND SANDWICH CASUAL DAYS (大町)		上越市からののお知らせ.....	8
(カジュアルデイズ)		Ｊネットからののお知らせとお願い.....	8

会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は655名(令和5年12月13日現在)です。※令和5年度目標610名達成。

(2) 「ふるさと市場」の販売取次状況(令和5年11月) 69点 163,413円 ※前年同月 177点 430,552円

◆ 12月14日(木)湯島にてサロン開催

当日のサロンは30名、今年Jネットに入会した私は、サロンで提供されるお料理の美味しさに惹かれ2回目の参加となりました。当日はお料理はもちろん、普段なかなか口に出来ないお酒が沢山提供されましたが、それ以上に大勢の方達とのお話で盛り上がりました。東京が首都になったのは上越の偉人・前島密の建言によるものとか、上越とドイツ体操チームのご縁など伺い、上越の歴史と文化に触れたひとときでした。皆さん、博識の方達ばかりで、またお話を伺いにサロンに参加します。
(森島明子 記)



ご参加のみなさん

当日のサロンは30名、11月を超える今年一番の賑わいでした。初参加は神林さん、佐藤さん、内山さん、平井さん。久々参加の山崎さんはお元気で94才。

差し入れのお酒は、遠藤さんから「水尾」、祖父江さんから「甲州ワイン」、高橋さんから「賀茂鶴」、松本さんから「立原酒店限定酒」、それに純米酒カステラなど。野田さん、新山さんからはお握りと相性抜群の生姜煮と漬物。有り難うございました！
(事務局より)

【次回以降のサロン】(予約不要・途中からのご参加もOKです。) 毎月第2木曜日開催 参加費1,500円

◆ 1月11日(木) 17:00~19:00 ※いつもより30分早く始まります(新年会兼ねる)。

1月サロン&新年会ご参加の方は事務局までご連絡ください。(飛び込み参加も歓迎です。)

◆ 2月 8日(木) 17:30~19:00

会 場 東京新潟県人会館「ふれあいふるさと館」

〒110-0005 東京都台東区上野1-13-6 TEL: 03-3832-7619

お問合せやご参加は、事務局(宮里) Mail: k.miyazato@araipt.co.jp TEL: 03-5244-5138までお願いします。

◆ 第50回Jネット勉強会 天中軒 景友独演会ー新しい浪曲の形を求めてー 報告



11月23日(木・祝)19時から、浅草木馬亭に7名が参加しました。音楽家に加え浪曲師になられた景友さんは、長尾一族の末裔で、上杉謙信公の血族でいらっしゃる。今回は第一部が浪曲「人斬り以蔵」、第二部は一部の続きを「ギター古事談」で演じられました。この古事談はギターと三味線の初共演で、新鮮に感じられとても好評でした。



なお、来年2月10日(土)には同じ木馬亭で独演会があります。(左記パンフ)この日は昼間の公演です。

(小坂庸雄 記)

◆ 第51回Jネット勉強会 茅ヶ崎市 開高健記念館の企画展観賞

第51回勉強会は、開高健記念館で開催中の『開高健 ロッド片手に世界を駆ける』企画展の観賞です。

令和6年1月27日(土) 入場券 200円 (茅ヶ崎ゆかりの人物館の2館共通券は300円)

集合場所時間 茅ヶ崎市 開高健記念館入場券売り場前 11時30分(時間厳守)

茅ヶ崎駅より市内コミュニティバスと路線バスが利用できます。

鑑賞後、懇親ランチ会も予定しています。(詳細は、同封のご案内をご覧ください)

お申し込みは、1月22日(月)までに事務局へ Mail: k.miyazato@araipt.co.jp TEL: 03-5244-5138

◆ 第19回近畿地区サロン 報告

12月2日(土)、大阪梅田にあるガーデンシティクラブにて近畿地区サロンが開催されました。

上越からは多文化共生課係長の米田知弘様に出席いただき、総勢11名、少人数の開催ではありましたが、和やかに楽しい会となりました。なお、東京からは小坂会長、祖父江副会長が出席。

来春の交流会(4月7日上越で予定)の話題もあがり、また次の近畿地区サロンは令和6年12月7日(土)の予定です。ともに楽しみです。(野口 庄平 記)



ご参加のみなさん

◆ 2024年版Jネットふるさとカレンダーを同封しました。

会員の皆様へ、1部ずつお届けします。

下記にて販売もしています。(1部500円)

上越妙高駅：さくら百嘉店

あるるんの杜：さくら百嘉店発酵プラス

問合せ先：Jネット東京事務局 TEL：03-5244-5138



J-net 2024 わたしたちは、ふるさとと縁を大切にします。

同窓会・郷友会

◆ 直江津高校・直江津中等教育学校同窓会 関東支部 令和5年度総会を開催

11月18日(土)、市ヶ谷アルカディア私学会館にて総会を開催しました。4年ぶりということもあってか出席者は35名ほどでしたが、上越から木浦正幸同窓会会長・植木勲学校長、Jネット小坂庸雄会長など、来賓の皆様にもお越しいただき、久しぶりの再会を喜びました。中等教育学校の卒業生の出席もあり、ありがたかったです。幹事の方々のご協力をいただいたお楽しみ抽選会も好評、そのあとには有志の音頭で校歌や応援歌を歌い、楽しいひと時となりました。

ご参加・ご協力をいただきました皆様に感謝いたします。

(直江津高校・直江津中等教育学校同窓会関東支部 支部長 高原隆)



◆ 上越の行事・展示会・話題

2024年/レルヒ祭



2月3日(土)

12:00 ~ 19:30

2月4日(日)

9:30 ~ 15:00

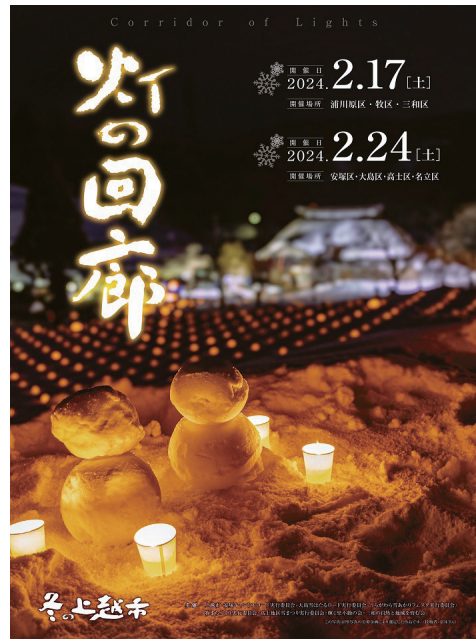
上越市高田はレルヒ少佐によって日本で初めてスキーが伝わった地。たくさんのイベントと特産品の屋台でその功績を称えます。

開催地：金谷山スキー場、高田本町商店街 ほか
問合せ先：レルヒ祭実行委員会事務局
(上越観光コンベンション協会内)
TEL：025-543-2777



2023年(レルヒ少佐顕彰会) 撮影：松本栄規さん

2024年/灯の回廊



地元住民によって灯される約10万本のキャンドルが、しんと降り積もった雪で造られた雪像を照らし、あたたかで幻想的な世界が楽しめます。

2月17日(土) 17:00 ~ 21:00

浦川原区・牧区・三和区

2月24日(土) 17:00 ~ 21:00

安塚区・大島区・高土区・名立区

問合せ先：上越市観光振興課
TEL 025-520-5741 まで。

上越のカフェ

◆ 今年9月に、大町の町家にカフェが登場しました。

COFFEE AND SANDWICH CASUAL DAYS(カジュアルデイズ)

店を切り盛りするのは神奈川県出身の齋藤直樹さんご夫婦です。

奥様の実家である上越へは、2年半前に移住し、飲食店居抜きや町家などを色々見て、条件が合う大町の町家をリノベーションされたそうです。開放感がある店内は吹き抜けで明るく、柱や梁に町家っぽさが残ります。近所は人のつながりが濃いので、仲間に入りたいと思われたそう。

メニューは飲み物、サンドイッチやスイーツ。上越産のイチゴを使ったフィナンシェもありました。これから上越産の材料を増やしていきたいそうです。

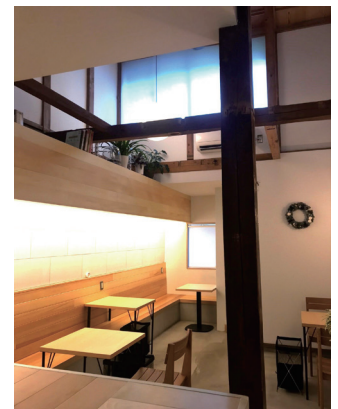
(小坂恵美 記)

COFFEE AND SANDWICH CASUAL DAYS

住所：上越市大町5-1-16

営業：8:00 ~ 18:00 (LO17:30)

定休：火曜 インスタグラム：@casual.days_



◆ 北前船のまち直江津

まちおこし直江津代表・(有)北越出版代表 佐藤和夫

上越市（直江津地区）は平成30年、文化庁の日本遺産（Japan Heritage）「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」として認定されました。直江津の町並み・八坂神社・琴平神社の石燈籠・住吉神社奉納物・米山・北前船関連資料・旧直江津銀行（ライオン像のある館）・海上信仰資料（船絵馬・市指定文化財）直江津・高田祇園祭の御旅所行事と屋台巡行（県指定文化財）・米大舟（民謡踊り）の10の構成要素からなっています。

寛文12年（1672）河村瑞賢が幕府から請負って、酒田の幕府米の江戸輸送の補給や避難港を策定したのが日本海を回る通称「北前航路」と呼ばれるものです。「直江津今町湊」はその寄港地に指定されなかったため、高田藩の外港として高田藩や幕府領の御蔵米の積み出し量だけが郷土史家によって指摘されるのみでした。しかし実際は「買積み」商法の寄港地である今町湊は、多くの廻船問屋や遊郭を出現させ、経済的自立と町衆文化を開花させていました。

出雲崎町史の海運史料を見ると、出雲崎への寄港記録に今町を基地とする北前船が圧倒的に多いことが分かってきました。その積み荷の中心が瀬戸内海の塩だということも分かりました。塩は北海道へ運ばれたと思われがちですが、今町に入った塩は高田の塩問屋を通して、関田山脈の富倉峠を越え飯山で千曲川の「川の湊」から信州の各地へ大量に運ばれていきました。

北陸地方の北前船の船主集落には、財を成した豪華な船主屋敷が資料館として公開され、パンフレットには「明治時代に至って汽船や鉄道網の整備、電信・電話の出現で北前船が衰退した」と説明しています。北前船の経営は、船主が船頭を雇って、船頭の裁量（船主との契約）によって寄港地で売買する「買積み」という独特の商法です。船主が直接売買に携わることなく利益だけがもたらされるため、船主屋敷は港湾施設に接している必要がありませんでした（旧津有村の保坂家が2隻の船を所有していた）。ですから売買に直接関与しない船主は、時代が変われば衰退するのは当然でしょう。一方で直江津は、沖荷役という港の不備による商品の滞留を逆手に取って相場をうまくコントロールし、江戸時代から続く片原町（天王町）を中心とする廻船問屋街が北前船商法から脱却して活況を呈することになりました。（明治維新で高田城下の各種問屋の拘束からの解放により自由に売買できるようになったことも忘れてはならないことです）。



物流基地直江津には船主屋敷はありませんが、美しい笏谷石（しゃくだにいし）や尾道の石工の手になる灯籠が北前船によってはこばれ、寺社の境内に残されています。詳しいことは、私もまちおこし直江津が作成した＜北前船がはこんだものマップ＞が上越市を通じてJネットの皆様にはお送りしてあるはずですので、それをご覧ください。また事前にご連絡いただければ案内も致します。



勝島佐五衛門奉納経蔵の笏谷石基壇（眞行寺）



阿波国藍商人奉納燈籠（住吉神社）

北前船の足跡 なおえつ四十物まつり

11月2日、直江津「ライオン像のある館」で「四十物まつり」がありました。四十物（あいのもの）とは昆布や水産加工品の総称で、もともと鮮魚と塩漬け加工品の中間の商品で、相物、その種類が四十種類あったので「四十物」になったといわれます。直江津（今町港）も北前船の寄港地として経済が発達しましたが、その富の象徴のような建物「ライオン像のある館」の「四十まつり」は歴史的にも意義あるイベントです。

（祖父江ひろみ 記）

◇1/15(月)グリーンホール八起寄席

時 間：午後6時半～8時45分ごろ
木戸銭：2,000円(前売1,700円)
65才以上1,500円など各種割引有り※要お問合せ
出 演：文菊、兼好、鯉橋、談修
会 場：相模女子大学グリーンホール(相模大野)
お問合せ：042-749-2200(相模女子大学グリーンホール)

◇1/16(火)「七人の侍～流浪の落語勉強会～」

※この回から両国亭で開催
時 間：午後1時～3時半ごろ 木戸銭：1,500円
出 演：鯉朝、枝太郎、楽生、鯉橋、鳳志
会 場：お江戸両国亭(両国)

◇1/28(日)梶原いろは亭「なかよしおじさんズ」

時 間：午後1時～3時ごろ
木戸銭：2,500円
出 演：鯉橋、小助六、夢丸
会 場：梶原いろは亭
(北区上中里3-1-4)
お問合せ：03-6322-1622



☆ブログ『～七転び八起の末のホンダラダ～』

<https://blog.goo.ne.jp/rikyoh3194> もぜひご覧ください。 鯉橋拝

上越産品販売のお知らせ

●「Jネットふるさと市場」取次販売商品一覧

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧(A4版1枚)を同封にてお届けします。
会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

●上越特産市場 JCCソフト株式会社運営による、上越農林水産物・特産品のネットショッピングモール「上越特産市場」です。
「上越特産市場」でネット検索いただき、お申込み下さい。

●常設店舗「雪国商店」(有楽町駅から約3分)

場 所 有楽町交通会館1階
営業時間 11:00～19:00
年中無休(年末年始は休業)

「雪国商店」でもネット検索してご覧ください。

「雪国商店」&「雪国マルシェ」お問合せ先JCV東京情報センター TEL：03-5218-7730

●新潟・上越妙高「うまさ直送!雪国マルシェ」

日 時 1月27日(土)・1月28日(日)
会 場 有楽町 交通会館1階 東京交通会館1Fピロティ
時 間 11:30～17:30

●ふるさと上越ネットワークのホームページをご覧ください

おかげさまで、JネットHPの閲覧者数は、国内、海外を合わせて増え続けています。内容も、上越市の四季の写真他、掲載は多様です。ぜひとも、「ふるさと上越ネットワーク」を検索し、ご覧ください。スマートフォンからは、右のQRコードからご覧ください。



◎上越タイムス电子版、上越ケーブルビジョンへのアクセス方法 (会員のみ)

- ① HP右肩「Jネット会員メニュー」をクリック
- ② 「ログインはこちら」をクリックし各社のHPへ
- ③ 下記のメールアドレス・パスワードにてログインしてください。

俳句ひろば

ふるさと 冬

砂利穿つ荒き波音冬に入る

砂山を毀し風海に果つ

てつぺんに夕日残れる冬木立

山茶花の散り尽くしたる地の明かり

窓に板打って始まる冬籠り

上野邦治

立ち話時雨去つてもまだ止まず

焼き芋を配り内緒と皆笑い

雪は止み小窓は光る万華鏡

夜が明けて木戸に忘れし雪小紋

寒梅の香り速達日和かな

乏硯

上越市からのお知らせ

◇ 上越市に「ふるさと納税」しませんか？ ◇

ふるさと上越への応援をお願いいたします。

下記のポータルサイトに、上越市のお礼の品を掲載しています！



※左のQRコードから、
各ポータルサイトの情報をご覧ください。



ANAのふるさと納税
マイルが貯まる



セゾンのふるさと納税



ふるなび



さとふる



楽天ふるさと納税

au PAY ふるさと納税
※ふるさとチョイスと一部返礼品の連携をしています。



▲全国の寄附者から選ばれています



▲日本酒は飲みくらべセットが人気

紙力タログのご用意もありますので、ご希望の方は上越市にご連絡ください。

照会先：総合政策課企画調整係（TEL：025-520-5625）

◇ 「上越で働く」U・Iターン個別相談会 令和6年1月27日(土)開催 ◇

U・Iターンに伴う、仕事を中心とした暮らし全般に関する相談をお受けします。ご家族やお知り合いに、U・Iターンを検討している方がおられましたら、ぜひご紹介ください。

日時：1月27日(土) 午前10時～午後5時（1人45分間）

場所：WEB会議システム「ZOOM」を使用し、オンラインで開催

対象：上越市へのU・Iターンを検討している人

募集人数：6人程度（申し込み順）

申込期間：1月19日(金)までに電話（025-520-5674）

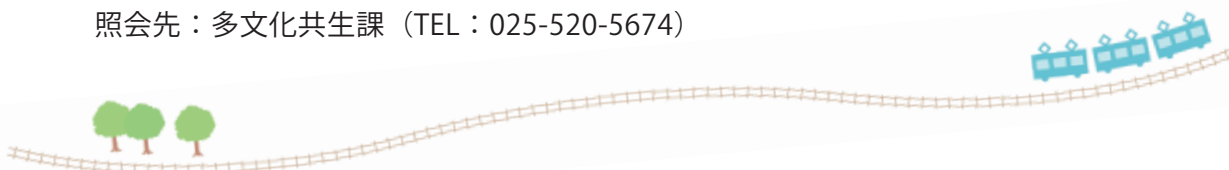
またはメール（kyousei@city.joetsu.lg.jp）で多文化共生課へお申込みください。

その他：相談時刻等は直接申込者へお知らせします。

※「上越で働く」U・Iターン個別相談会URL

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/kobetusoudankai-20240127.html>

照会先：多文化共生課（TEL：025-520-5674）



●●●●● Jネットからのお知らせとお願い ●●●●●

皆様よりの寄稿、投句をお待ちしています。

さらに、たよりについての感想、記事や俳句の感想をお寄せ頂ければ、寄稿や投句された会員の励みになります。こちらもお待ちしています。

Mail 送信先 事務局：k.miyazato@araip.co.jp

◎次号「たより」は令和6年1月25日の発行です。



高田城址公園【恒例の冬囲い】
撮影：松本栄規さん